

よくあるご質問

Q1

説明会を開催する予定はありますか？分からないことがあるので、ガバナー事務所を訪問して、質問してもいいですか？

A1

説明会はいりません。申請前の個別面談もご遠慮いただいております。もし、募集要項や応募申込書を読んでもご不明なことがございます場合には、国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所までEメール (office@rid2580.org) でお問い合わせください。

Q2

既に留学をしていますが、経済的に困っています。1年目は自己資金で賄うので、2年目だけを奨学金で支援してもらえませんか？

A2

既に留学を開始している方は、当地区の奨学金に応募することができません。

Q3

地区補助金奨学金の募集要項には、「米貨15,000ドルから38,000ドルの奨学金を提供する」と書かれています。仮に38,000ドルに決まった場合、留学期間が2年間であれば、76,000ドルが2回もらえるのですか？

A3

違います。仮に奨学金額38,000ドルに決まった場合、留学期間が2年間であっても、初年度に一括で38,000ドルを支給いたします。

Q4

過去の応募倍率を教えてください。

A4

過去3年間の応募人数と、地区選考合格人数は以下の通りです。

2017-18年度	応募人数 65名	グローバル補助金奨学金 3名	地区補助金奨学金 0名
2018-19年度	応募人数 65名	グローバル補助金奨学金 3名	地区補助金奨学金 2名
2019-20年度	応募人数 62名	グローバル補助金奨学金 3名	地区補助金奨学金 2名

Q5

現住所も本籍地も勤務先も国際ロータリー第 2580 地区内ではありません。自分が住んでいる県を管轄する地区のガバナー事務所に問い合わせをしましたが、奨学生は募集していないと言われました。国際ロータリー第 2580 地区に応募することはできませんか？

A5

残念ですが、応募することはできません。

日本は 34 の地区に分かれております。ロータリー財団の補助金の使途、応募受付時期、選考時期や選考内容、奨学金額などは地区毎に決定しております。

国際ロータリー第 2580 地区に応募をすることができるのは、申請時に、当地区の管轄エリア内に、現住所、本籍地、(社会人の場合には)勤務先、(学生の場合には)学校のいずれか 1 つ以上が所在する方のみとなります。

34 地区の申請条件をまとめて把握している機関はございませんので、各地区の詳細は、各地区のガバナー事務所のウェブサイトでお調べいただきますようお願い申し上げます。

(各都道府県の地区番号は、当地区ウェブサイトの下部にございます「[他地区のホームページ](#)」というバナーからご確認いただくのがよろしいかと存じます。)

Q6

複数の地区に応募しても良いですか？

A6

複数の地区に応募していただいても構いませんが、複数の地区で合格を得た場合には、最終的に 1 つの地区を選んでいただきます。

Q7

グローバル補助金と地区補助金の両方に申請しても良いですか？

A7

両方に申請をする必要はありません。その場合には、グローバル補助金に申請してください。

Q8

恩師がロータリークラブの会員なので推薦書を書いてもらい、提出しても良いですか？

A8

ロータリークラブやロータリークラブ会員からの推薦書は不要でございます。

Q9

申請期限の 2022 年 1 月 28 日までに志望校から入学許可を得ることができませんが、応募することができますか？

A9

応募できます。入学許可は入手でき次第、ご提出いただければ結構です。

Q10

語学力テストを受けたのですが、まだ結果が郵送されておりません。点数が表示されたインターネットの画面を印刷し、提出しても良いでしょうか？

A10

ウェブ画面を印刷したものでも構いませんので、申請書に添付してください。正式な結果がお手元に届きましたら、そのコピーを追加資料として提出してください。

Q11

年齢制限はありますか？

A11

ありません。

Q12

「あなたのご職業は、選ばれた重点分野とどのように関連していますか？」という質問がありますが、学生なので回答できません。どうしたら良いですか？

A12

「職歴なし」とお書きください。

以上

(国際ロータリー第 2580 地区 作成)